

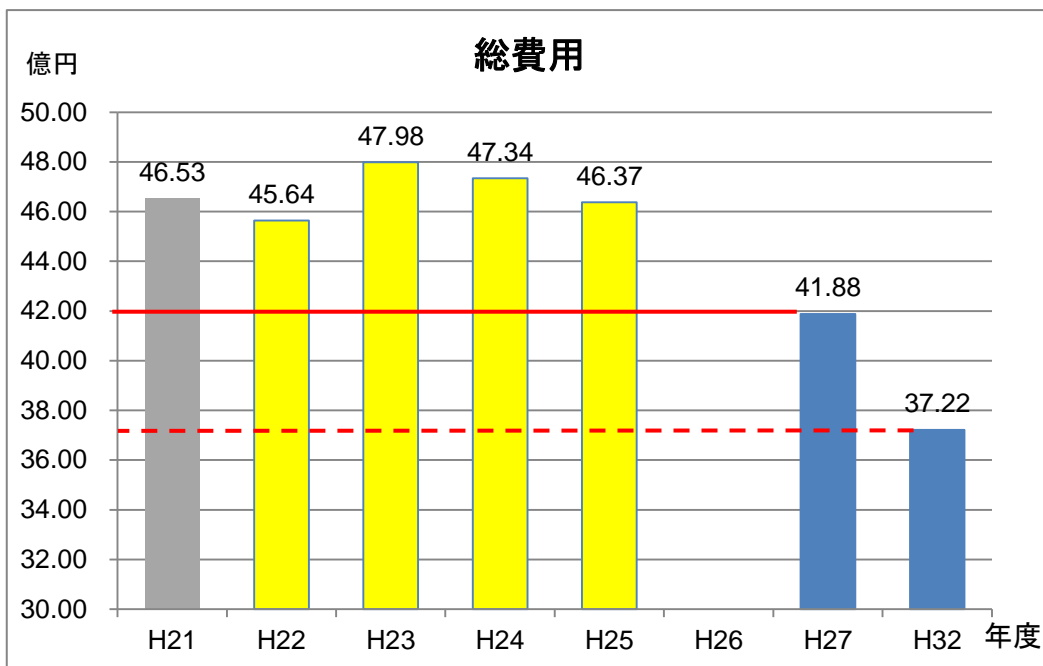
一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の数値目標の達成状況について

【指標No.1】 総費用

(1) 実績と数値目標

(単位：億円)

	年度	数値	基準年度との比較	H27年度との比較	H32年度との比較
基準	H21	46.53	-	-	-
実績	H22	45.64	△0.89	3.76	8.42
	H23	47.98	1.45	6.10	10.76
	H24	47.34	0.81	5.46	10.12
	H25	46.37	△0.16	4.49	9.15
	H26	※11月頃確定	-	-	-
目標	H27	41.88	-	-	-
	H32	37.22	-	-	-



(2) 状況分析

平成 26 年度実績については、11 月頃に確定します。

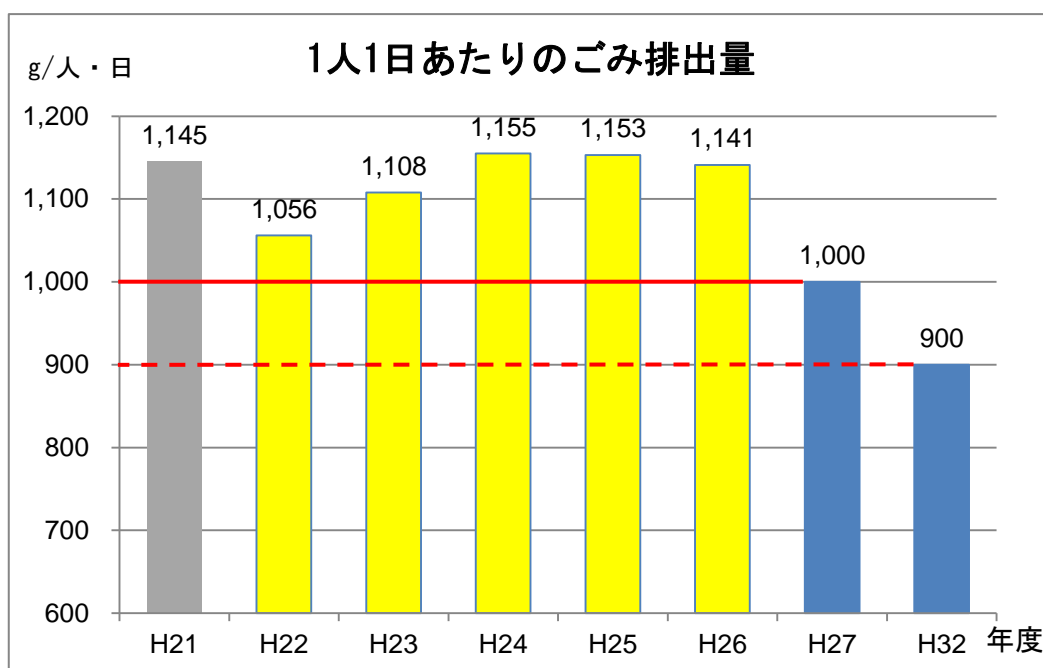
今後は、焼却施設の延命化に係る費用の増加が見込まれることから、総費用も増加することが見込まれます。

【指標No.2】 1人1日あたりのごみ排出量

(1) 実績と数値目標

(単位：g/人・日)

	年度	数値	基準年度との比較	H27年度との比較	H32年度との比較
基準	H21	1,145	-	-	-
実績	H22	1,056	△89	56	156
	H23	1,108	△37	108	208
	H24	1,155	10	155	255
	H25	1,153	8	153	253
	H26	1,141	△4	141	241
目標	H27	1,000	-	-	-
	H32	900	-	-	-



(2) 状況分析

平成 21 年度の基準値と比較すると 4g/人・日の減となっておりますが、平成 27 年度目標値を 141g/人・日上回っており、1 人 1 日あたり約 12.4% 削減する必要があります。

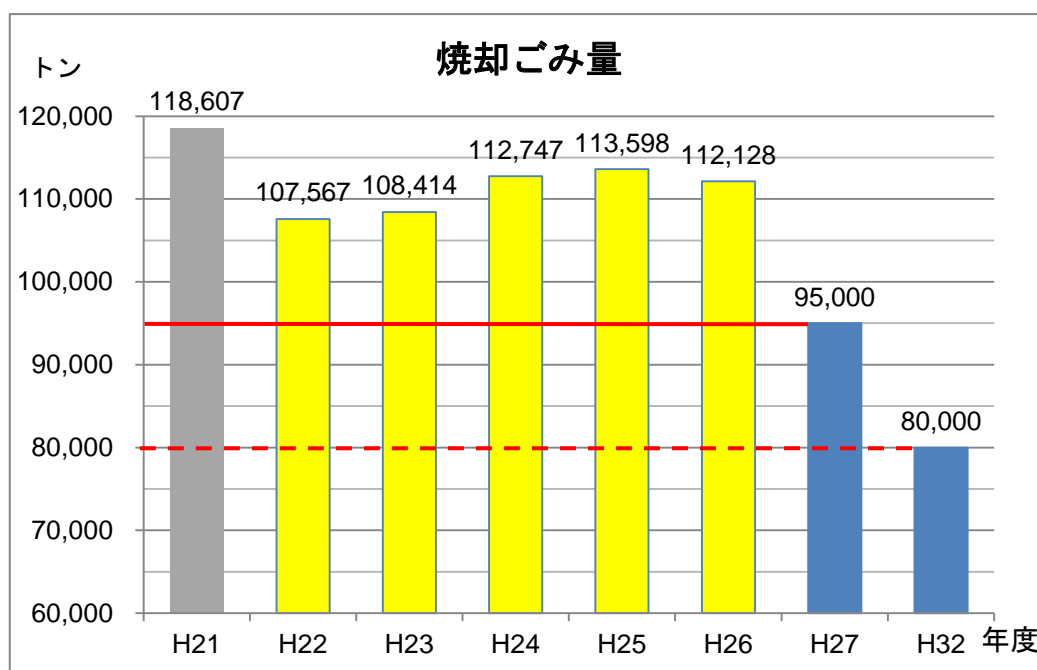
なお、平成 26 年 10 月現在の原子力災害等避難者の流入 (24,136 人) 人口と流出人口 (1,713 人) を加減して算出すると 1,067g/人・日となり、1 人 1 日あたり約 6.3%削減する必要があります。

【指標No.3】焼却ごみ量

(1) 実績と数値目標

(単位：トン)

	年度	数値	基準年度との比較	H27年度との比較	H32年度との比較
基準	H21	118,607	-	-	-
実績	H22	107,567	△11,040	12,567	27,567
	H23	108,414	△10,193	13,414	28,414
	H24	112,747	△5,860	17,747	32,747
	H25	113,598	△5,009	18,598	33,598
	H26	112,128	△6,479	17,128	32,128
目標	H27	95,000	-	-	-
	H32	80,000	-	-	-



(2) 状況分析

平成21年度の基準値と比較すると6,479トンの減となっておりますが、平成27年度目標値を17,128トン上回っており、15%以上削減する必要があります。

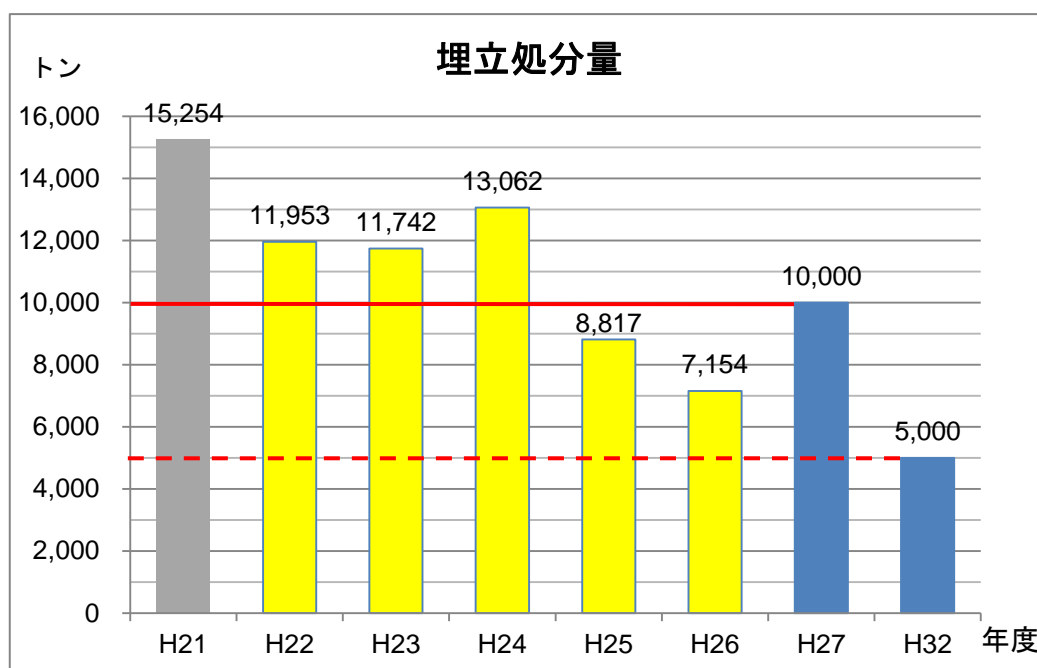
今後、人口減少と少子高齢化の進展や、原子力災害等による避難者の帰還などの影響で、焼却ごみ量も減少していくと予測されますが、目標達成は困難な状況となっております。

【指標No.4】埋立処分量

(1) 実績と数値目標

(単位：トン)

	年度	数値	基準年度との比較	H27年度との比較	H32年度との比較
基準	H21	15,254	-	-	-
実績	H22	11,953	△3,301	1,953	6,953
	H23	11,742	△3,512	1,742	6,742
	H24	13,062	△2,192	3,062	8,062
	H25	8,817	△6,437	△1,183	3,817
	H26	7,154	△8,100	△2,846	2,154
目標	H27	10,000	-	-	-
	H32	5,000	-	-	-



(2) 状況分析

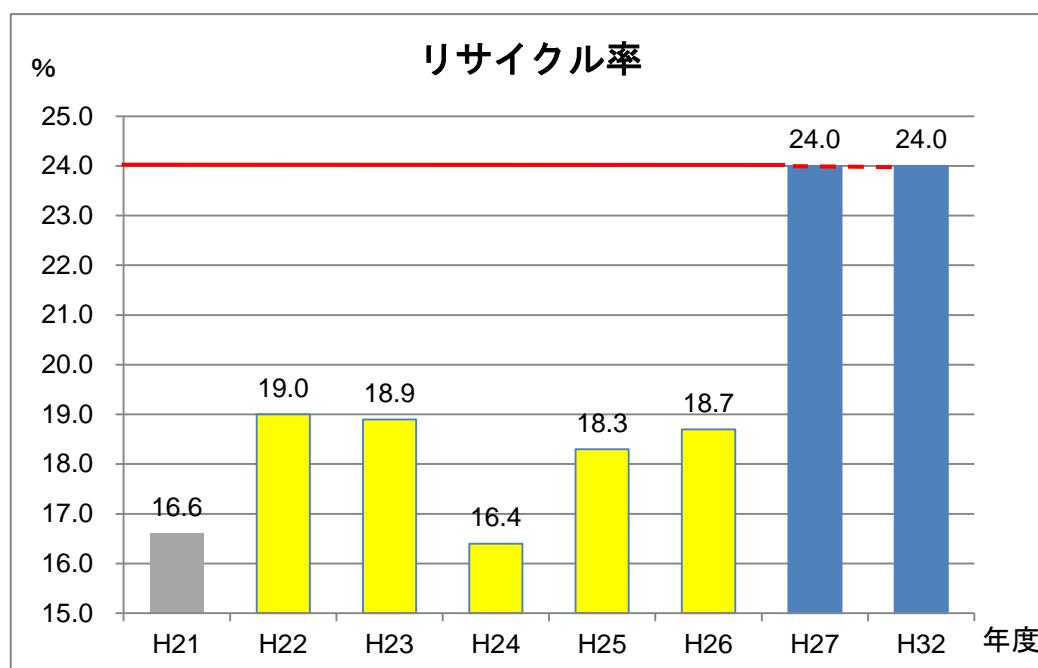
平成 26 年度の実績は、主灰のリサイクル拡大と飛灰のリサイクル再開により平成 27 年度目標値を 2,846 トン下回っておりますが、原子力災害により埋め立てることのできない仮置き中の飛灰 3,907 トンを含めると、1,060 トン上回っております。

【指標No.5】リサイクル率

(1) 実績と数値目標

(単位：%)

	年度	数値	基準年度との比較	H27年度との比較	H32年度との比較
基準	H21	16.6	-	-	-
実績	H22	19.0	2.4	△5.0	△5.0
	H23	18.9	2.3	△5.1	△5.1
	H24	16.4	△0.2	△7.6	△7.6
	H25	18.3	1.7	△5.7	△5.7
	H26	18.7	2.1	△5.3	△5.3
目標	H27	24.0	-	-	-
	H32	24.0	-	-	-



(2) 状況分析

平成 21 年度基準値と比較すると 2.1 ポイント上回っておりますが、平成 27 目標値を 5.3 ポイント下回っております。

平成 26 年 10 月から飛灰のリサイクルが再開されたことから、今後、リサイクル率は増加する見込みとなります。